

【第7回病院機能等改編計画策定委員会】

日時：平成31年2月27日（水）18：30～19：47

場所：市立吉田病院 3階 講堂

出席者：委員11名、事務局7名

【事務局より】

●委員会成立の報告

●配布資料確認

1. 委員長挨拶

議長から開会の挨拶

2. 議事

(1) 改編計画年次計画について

※以下、配付資料に基づき説明を行った。

資料：「新館開設に向けた当院の取組み事項」

(議長)

はい、ありがとうございました。

今、コンサルタントからご説明していただいたんですが、これについて何かご質問がある方…

(●●委員)

すいません。

(議長)

はい、どうぞ。

(●●委員)

新館を改築する1年半から2年くらいの間は、入院はできるんですか？

(総合メディカル(株))

基本的には、あの私は設計士ではないのでお答えするのはおかしいかもしれませんが、基本的には診療（入院）できると思っております。

(●●委員)

入院患者様が入院したまま、改築するということですか？

(総合メディカル(株))

もしかしたらこちらの旧館を使う可能性もありますし、上手く患者様のやりとりをしていながら入院は続ける。

(●●委員)

一旦、その1年半から2年の間、入院をなしにしてということはないんですね？

(総合メディカル(株))

ないです。

(●●委員)

そうですね。それがちょっと心配だったので。

(議長)

他にございませんか？

(●●委員)

はい、すみません。

(議長)

はい、どうぞ。

(●●委員)

表の中で、給食業務における提供体制の検討というところが2020年になっていますけれど、実際のところは2019年の4月あたりから検討をして、それをもって基本設計にあたるということになるかと思えます。

(総合メディカル(株))

そうですね。

(●●委員)

はい。それで、給食の検討がなければ基本設計も9月くらいからやれるかなと思うんですけど、給食業務をどうするかというとなかなか難しい問題もありますので、そこが長引けば、2020年4月になるかなというようなところだと思っております。

(総合メディカル(株))

こちらは、4月に修正させていただきます。

(●●委員)

申し訳ございません。

(総合メディカル(株))

はい。

(議長)

他にないでしょうか？

(●●委員)

あとはパブリックコメントの中に、医者が2名のままで今後の計画が進められているとどこかにあったんですが、…あ、すみません、次の議題の内容でした。

(議長)

もうちょっと後までお待ちください。

(●●委員)

はい。

(議長)

この取り組みのスケジュール、年次計画についてほかにありますか？ → なし

私の方からよろしいでしょうか？これを見るとぎっちりスムーズに流れるように書かれているような気もするんですが、行政ですのおそらく予算的な措置とか検討とか、時間的なものもあると思うので、これは最短ということで受け止めておいたのでもよろしいでしょうか？

(総合メディカル(株))

はい、そうですね。正直申し上げまして、これを一番最初に作成した時は月毎に作っていたんですけど、簡単にズレるだろうなと作りながら思いまして、「4月から」と「9月から」と半期毎にスケジュールは作らせていただいております。逆にこの中であれば、半年のズレは許容範囲かなというところで、すみません、大変恐縮ですけど、そういった意味での「4」と「9」の半年刻みで作らせていただいております。やっぱりどうしても、特に設計のところ、もしかしたら設計が早く終わるかもしれないです。なので短くなる要素はあるかもしれませんが、公立病院ということですので、予算取りですとか議会ですとか、そういったこともございますので、最短でこれということでご認識いただけたらと思います。

(議長)

ということは理事者の努力次第ですか。

(総合メディカル(株))

はい。

(議長)

(病院局へ対して) よろしくお願ひします。

他にございませんか？ → なし

流れとしてはこのような計画ということでよろしいでしょうか？ → 承認

## (2) 住民説明会・パブリックコメント報告

はい、それでは次の議題に移りたいと思います。2番目に、住民説明会とその後のパブリックコメントに関する報告をまず事務局の方からいただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(事務局)

はい。では私の方から手短かに報告をさせていただきます。ここにおられる大体の方が住民説明会に来られていたようですが、住民説明会の参加者数は約60名でした。●●●●プレゼンをさせていただきます、改編計画を簡単に紹介させていただきました。その後、質疑等に入りました。質疑等で目ぼしい所は、リハビリ棟をどうするのか、給食業務委託についてどのように考えているのか、医師確保についてはどうなのか、またこれまでのやり方を継続するのかどうか、看護師確保についてもどうなのか、そして歯科廃止について近隣の3開業医



●●委員、先程の…

(●●委員)

はい。ここでも出てました医師確保について、例えばこの先難しいとは思いますが、医師が4人、5人と万一増えた場合に、また例えば増築とか新しく建てて病床数を増やすとか、外来を増やすとかいうことは将来的に可能ではあるんですか？

(議長)

できますか？

(●●委員)

それは需要があればしたらいいと思います。それに尽きると思います。ただ、今のスタッフの体制では不可能ですから、なんとかしないとですね。

(●●委員)

はい、すみません。

(議長)

住民説明会にも出席していただいた委員の方がおられると思いますが、その場でいろいろ住民の方からの質問とか説明会の雰囲気等で何か感じたり、思われたことがあればご発言願えたらと思いますが、委員の皆様、如何でしょうか。

(●●委員)

説明会に参加させていただいて、思った以上に(参加者が)少ないなというのが、正直な感想だったんですが、逆にパブリックコメントが(参加した)人数以上に来ているんだと思っていたら、(先程の説明を)聞いたら、ちょっと僕の思ってたような類とは違うのかなと思って、なのでどれくらい意見が集約できているのかなというのが若干気になります。多分このパブリックコメントって重要だと思うんです。ちょっと中身が偏っているのかなという感じがどうしても出てしまったんですけど、ただこれは率直な意見で、もちろん反対意見がいろいろ多いのかなと思って、それでも貴重な意見だと思うので、活かせることや考慮できるところは極力していただきたい。ただまあちょっと、結局、歯科を除くと20件くらいですかね、パブリックコメントとしては？

(事務局)

歯科関係を除くと、事務所に直接提出とメールを合わせて10件なんですけど、この中で2件(正しくは4件)だけ町内の方でした。吉田町内におられる方が2人しか出されていない。それ以外の8件(正しくは6件)は町外の方です。

(●●委員)

町外？ということですか？

(事務局)

旧宇和島市内の歯科医師とか大学の方とか、松山の方とか…

(●●委員)

その方達もやっぱり反対…歯科関係のご意見ですか？

(事務局)

そうです。

(●●委員)

じゃあ実際の吉田の住民でコメントをくれたのは2人ということですか？

(事務局)

はい。(※正しくは2人ではなく、4人)

(●●委員)

ただ、それだけ出てても、歯科に対しての思いは若干、そこはちょっと汲み取らないといけないと思うので、全部関係ないは暴言になるので、そこは…今まで僕が話を聞いてみて、やむ無しなのかなとは思いますが、そこはきちんと説明していくことが大事になってくるのかなとは思いますが。例えば出てきた案に対して開業医の先生方と協議しながら新しい案を出していくとかいうことは必要かなとは思いますが、あとやっぱりそういうふうに歯科から出てきたということは●●の●●先生と言うか歯科の方は続けたいという気持ちはあるということなんですよ。

(事務局)

失礼します。あ、私の方が歯科の方に出向いて聞く立場ではないので、全く聞いてないんです。ただ耳にしたのは●●●●が積極的に動かれているということの人づてに聞いております。

(●●委員)

●●の●●先生には僕もいろいろお世話になったので、そこだけは難しいかもしれませんができれば円満に上

手く収まればいいなどはすごく思うので、思った以上に拗れているみたいなのが雰囲気的に感じます。本当にずっと診ていただいていたお世話になっていたので、そこは気になっていたんですけど。

ということは逆に言えば2件しか、歯科関係以外は、2件しか出ていない？

(事務局)

町内からは、です。町内の方からのパブリックコメントは2件（※正しくは4件）です。

ついでに言いますと、72件が歯科から封筒に入れられてボンと最終日に届いたわけなんですけれど、やっぱり（直接本人から）事務所に届けて相談とかしていただきたかったというのが、事務局側の感想です。そうすると内容が白紙のパブリックコメントとか、歯科廃止なのか内容が全く読み取れないというようなパブリックコメントを避けることが出来たと思います。その他、やめて欲しいとかただ単に書いてあるものもあったんですけど、何をやめていただきたいのかその場で書いていただいたら、普通に受け取れますよというようなアドバイスもできたんですけど、そこが残念でなりません。（※最終的に白紙の2件を除く70件を歯科廃止として取扱いました。）

(●●委員)

そうですね、中身が聞けたらなお良かったのかなと思うんですけど、そうですね。

(議長)

委員の名前は公表されていないので、おそらく各委員さんのところへ問い合わせなり、歯科廃止に対する反対とかいう声は届いてないと思うんですけど、何か言われた委員さんはおられますか？

まあ、いろいろと後のことに影響があるといけませんので最初から名前は伏せての発言（議事録）にしていたので、そんなには知られていないだろうと思いますけど。

(●●委員)

まあ、ちょっと個人的に話した時に、歯科に関してはやめるの？という話はあって、そこでちょっとサラッと話した話ではあったんですけど。やっぱり若干、僕らも最初聞いた時の意見として、やめるのかなというのはあったので、やっぱりそういう風な印象は多分持たれているのかなとは思いますが。ただ、結構このパブリックコメントというのはすごく貴重な意見だったと思うので、もっと多様な意見が聞けたら良かったのかなというのはあったんですけど…。もちろん、歯科をやめないでほしいという意見はそれはそれで貴重な意見だと思うし、それはそれできちんと汲み取った上で。

(議長)

他に何か意見は…？

(●●委員)

この住民説明会前に、御婦人の方達に歯科を廃止するという事を知られていて、「絶対やめないで欲しいね」と皆さん言ってらっしゃいましたから、どこから漏れたんだろうと思いました。結構な人数の方に知られていましたよ。「私、反対。●●さん、知ってる？歯科廃止になるんだって。」と教えて下さいました。

(総合メディカル(株))

ホームページの議事録に書いてありますので、歯科の議論は当然載ってますので。

まあ、今のお話をお伺いすると、吉田町の方（のパブリックコメントは）2名しかなかったんですけど、皆さん見られてはいるのかもしれないですね、きちんとホームページを、いろんな人から聞いたりとかして。

(●●委員)

ただやっぱりその病院関係に意識のある方が見ていただいているんだと思うんですよ。本当だったらこういう住民説明会とかパブリックコメントは、逆にそういうこと縁遠い方の意見の方がすごく貴重、もちろんそういう方の意見も貴重なんですけど、やっぱり普段関わっていない方に知っていただくというのが一番だったかなと思うので…。

(●●委員)

すみません。

(議長)

はい、どうぞ。

(●●委員)

私、この説明会の時に、ああ少ない、と思いましたね、第一印象として。ああ、関心ないかあ、と思ってガツカリしてました。それでここを見たら（パブリックコメントが）81件あった。ああ、やれやれと思ったら、歯科の方で72件、吉田町から2件とガツカリ。それでは住民がどう考えているかちっとも分からないと切実に今考えておりました。どうすればいいんだろう？というの、病院側からいっぱいアピールするなり何かをしていただかないといけないのかなと思います。現実はこの通りに行くのかなと思いますけど、住民の気持ちがちっとも入らないのかなあと、でも現実に入院したり通院したりしているわけだから、吉田病院がなくなったらいいんという意見は皆さん持っていらっしゃるから。

(議長)

他、感想ございませんか？はい、どうぞ●●委員。

(●●委員)

私の知り合いと言いますか、母なんです、そういう噂を知らなかったんです。

(●●委員)

説明会のことを？

(●●委員)

はい。私の方から、回覧板で回るから見とって欲しいということを伝えていたんですけど、それでもまた別の機会に回覧板に入ってたのを見たかと聞いたら知らない。

(●●委員)

(回覧板ではなく) 広報に挟んであったでしょう。

(●●委員)

そうそう。

(●●委員)

だからやっぱりああいうのをきちんと読んでいる人と言っても少ないと思う。例えば学校でもアンケートのようなものを取った方が良かったのかな、とか。

(●●委員)

私は●●●●●女性部の代表として参加していますから、●●●●●の、皆には言っていないですけど、2~3人の方に住民説明会があるから来てねと言っておりました。でも寒かったからよう行かんかったと言われました。資料だけ渡しましたけれど。そんなことで開催時期が、ここにもありますけどね。昼間だったら行けたのにか意見もありました。

(●●委員)

あー、昼間ですか。年配の方はそうですね、昼間の方が行きやすいですね。

(●●・●●委員)

そうですね、仕事もしていませんし。この時期寒いですから。

(●●委員)

ただ、僕らの世代の仕事をしている人達はほとんど姿が見えなかった。

(議長)

まあ、私の意見は控えるべきかもしれませんが、私はこの出席者数を見て「やっぱり」と思いました。何回も病院関係の、これとは別ですが、広報活動をして集めるようにして、今回は行政ですから広報に折り込みを入れて、かつ放送も入れて、大概周知はしているはずなのに、それでも出席者はこれくらいです、ああやっぱりと。あれが吉田病院がなくなるという話でも流れたら、もっと来るとは思いますけど。

(●●委員)

あーなるほど。

(議長)

それと私の所に話が入ったのは、2日後に愛媛新聞の3面の記事を見て、病院がなくなるわけではないんやねという反応は多かったですね。「残るんやね?」「残さんといけんやろ、やっぱり要るやろ」という話はしたんですけど。

(●●委員)

多分また若い年代の人はあまり病院に行くことがないので、病院が、先程言われたように「なくなる」ということじゃなければ、あまり若い人達には関心がないと言ったら変な話ですけど、どっちかと言うとある程度年配の方で普段通院されているとか薬をもらっている方の方が興味はあると思うので。ただそういう方は夜だったら来れないとか、寒かったら来れないとかいろんな事情もあると思うので、多分若い人達が関心を持って説明会に来てくれるかと言うと余程のことがないと難しいと思います。

(●●委員)

そうですね、下手したら「吉田病院がなくなる」と言っても、そこまで関心がないかも。というのも…

(●●委員)

宇和島に行けばいいやと若い人だったら思うかもしれませんよね。

(●●委員)

変な話、若い人は、最悪車で行けるんですよ。やっぱり利用される方っていうのはやっぱり年配の方が主になってくると思うので、車が使えなくなった頃に重要だということに多分なってくる。

(●●委員)

すみません、ちょっと聞きたいんですけど。

(議長)

はい、どうぞ。

(●●委員)

吉田病院を守る会の資料が入りましたよね、各家庭に。あれの反応はどうだったんでしょうか？

(議長)

回答は少ないですね、私が知っている限りでは。やっぱりそうです。

(●●委員)

ああそうですか。それとこちらと比較してどうだったかなと思ひまして。

(議長)

その住民の会が年1回、今年度はやれていないので、総会を今度するんですけど、やっぱり40～50人までですね。新聞に折り込みを入れて、マイク放送は使えないので街宣で広報して回って、それだけの努力をしても、やっぱり少ない。そのうち、病院の関係者がおりますから、一般の住民となれば20～30人くらいですね。

(●●委員)

私も参加したことがあります、看護師さんが多く出てきているからね。

この間も看護師さん多かったものね。

(●●委員)

そういう方の意見もなるべく吸い上げていきたいけど、一番僕らとして困るのは、形が決まった後で言われるのが一番どうしようもないので、言いたいことがあるのなら今言ってもらいたい。吸い上げる時に吸い上げておきたい。

(議長)

今回の、歯科を廃止しないで欲しいというのは、ここへ来られている患者さんの声ですよ。過去にも、それはドクターがいなくなるということで小児科・産婦人科が廃止になるという時は、やっぱりお産をするお母さん達からものすごく反対がありました。署名なんかも2000程集まったりとか、それは吉田町だけではなく明浜町とかこの近くの市町村からあったんですけど、それも一過性でそのうちに静かになりましたけど。今回の歯科も、そういう自分が来られている人と、先生がどれだけこの計画にご納得いただいているのかなというのを私は感じているんですけど。

(●●委員)

そうですね、やっぱりそこがちょっと気になりますよね。できれば難しいとは思いますが、なるべく納得していただいて…。

(議長)

ちょっとそのパブリックコメントの数とかいろいろその経緯を聞くと、その辺のところも少しあるかなと思われる節もあるので。確かにここへ来られている患者さんはなくなったら不便ですよ。

(●●委員)

私は17年程ここへ来ているんですが、どうしようかなと思っています。

(●●委員)

私は吉田病院に歯科があることを知りませんでした。民間開業医に行くものだと思っておりました。

(●●委員)

ただ、だからこそ80件のうちまあまあの数を集めてこられたということは、そういう意見は強いということとは認識しておいた方が良くと思いますけど。

(議長)

この件に関しても、これから後のこともですけど、委員さん各自の責任ではないです。それで良いですよ、事務局。

(事務局)

はい、その通りです。あとは病院局が精査・検討して最終結論を出させていただきますのでよろしく願いいたします。

(議長)

他にご意見ございませんか？

(●●委員)

すみません。本質的なところではなくて、確認なんですけど、数なんですけど、パブリックコメントの数というのは大事だと思うんですけど、先程の話で歯科で収集ものが72件、それは白紙を除いてですよ？

(事務局)

白紙を除いて 70 件です。

(事務局 2)

歯科が持ってきたのが…

(事務局)

72 件。

(事務局 2)

それ以外に…

(●●委員)

11 件ですよ。

(事務局 2)

歯科関係は…

(●●委員)

歯科関係じゃないです、パブリックコメントの数として、歯科が収集したのが 72 件、その他が 10 件プラス 1 件、ということは 83 件ですよ？すみません、本質的なことではないんですが、数の確認で…

(事務局)

今の数なんです、81 件です。

(●●委員)

ああ、72 のうちの 2 つが白紙だから 70 ということで、あと 11…

(●●委員)

じゃあ白紙を外してということですね。

(事務局)

白紙を外して

(●●委員)

歯科収集が 70 件、その他が 11 件で 81 件ということですね。はい。

(議長)

その 10 件のうち 2 件が町内の住民、7 件が町外、1 件が住所氏名がないと。

(※正しくは「10 件のうち、4 件が町内の住民、5 件が町外、1 件が住所氏名がない」)

(議長)

このことについて、何かありませんか？

(●●委員)

あの、パブリックコメントについていろいろ出していただいて参考にできそうだとか吸い上げられそうな意見とかはありそうなんです？僕も難しい言葉がすごく多くて正直ほとんどよく分かってないんですけど、多分専門に通じている方のご意見が多いのかなという感じで、せっかく出しているんで活用できる意見があれば、それを組み込めるのであればせっかく出していたのにそのまま流してしまうのも勿体ないかなと思う反面、正直僕にも難しい内容が多くて、的を射ているのか射ていないのかを含めて全く分からないんですけど。感情的な話はすごくよく分かるんですけど、専門的な話になると全く、的を射ているのか射ていないのか、くみ取るべきなのか汲み取らざるべきなのか…。

(●●委員)

多分、このコメントを読んでいると、感情的なもの、実際に病院の事情とか医師確保の現状とか看護師確保の現状とかを分かってないで自分の思ったことをただ言っている方が多分ほとんどだと思うので。

ここに書いてあるようなパブリックコメントの一つ一つに回答をするのかということになると思うんですが。

(議長)

事務局、どうお考えですか？

(事務局)

特に資料にある「レスパイト入院」だとか「エビデンスが弱い」等、専門用語が使われているところもありますが、この策定委員会にコンサルさんから出していただいた資料は間違いのないものです。そしてパブリックコメントで届いた指摘などは全てコンサルさんの方で全部踏まえてそれなりの資料を作っていて、自信をもって良からうかと思っております。やはり大枠で括らせていただいて、自分たちが今まで行ってきた策定作業、そして病院局でもそれを精査し検討していった経緯というのは自信を持って良からうかと思っております。

そして唯一やっぱり医師確保、看護師確保については、今までのこと、それからこれから先のこと、そして継続的な医師の確保、を総合的に勘案しないとイケないものですので、なかなかこういった質問者に対してご理解を得ることは難しいのではないかと、その上でやはり抽象的な回答にはなるんですけど、そうせざるを得ない

ところがございます。

歯科廃止につきましては、やはり3つの開業歯科医が吉田町にはある。また例えるのが良いのかどうかは分かりませんが、例えば、津島町です。人口は吉田町よりも多いです。津島病院の中には歯科はございません。歯科の開業医が5つあります。その中で、訪問歯科の診療もやっておられるようです。特殊なパターンで病院に患者様が来たら、そこで開業医の方が行って治療されるということも若干はあるそうなんですけど（歯科治療が必要な入院患者様がいれば、開業医へ連絡し来てもらう）。そういったところで、今、吉田病院では訪問歯科診療をやっておりません。これから歯科医師会は地域包括ケアシステムの中で訪問歯科診療もやりなさいということも進めておりますし、それをやらないと寝たきりの方などはなかなか口腔ケアができないのではないかと考えております。

それで、歯科廃止について、やっぱり民間でできることは民間でというのが、公と民が仲良くこの町を支え合って行く唯一の手段ではあるかと思っております。そういった内容で回答の方はさせていただこうかと考えております。

策定委員会について、と最後にございますけど、例えば、歯科の方から歯科の患者数の減り方、収益の赤字の減り方よりも、皮膚科・眼科・心療内科の方が患者数の減り方や赤字額が大きいんじゃないかというような質問がございましたが、これはご存知のとおり吉田町内に心療内科の開業医、耳鼻科の開業医も、眼科の開業医もございません。例えそこで赤字がものすごく発生していても、公立病院である以上はこれらの外来を残します。これは病院局として公立病院の使命であると考えております。具体的には、心療内科と耳鼻咽喉科は赤字です、それでも歯科程の赤字ではございません。眼科は逆に数千万単位で黒字です。以上です。

(●●委員)

ちょっと良いですか？

(議長)

はい、どうぞ。

(●●委員)

パブリックコメントについては真摯に受け止めて対応させていただこうと思います。やはり同じような質問が、特に歯科の廃止を考え直して欲しいというものが多かったので、それは同じ回答の繰り返しよりも類型してまとめて回答を作らせていただこうかと考えております。それから、政策決定に関わるような歯科の廃止以外については回答できる分については今の時点で回答できると思うんですけども、歯科の廃止については以前の資料にもありましたようにこれからこれだけの意見をいただきましたので、病院局の考えを添えて理事者と相談し、議会と相談して、方針を決定したいと考えておりますので、そこはちょっと今後そういう進め方をしますというような回答になってくるんじゃないかと思っております。

(議長)

はい、ありがとうございます。まだ完全決定ということではないと受け取って良いのでしょうか？

(●●委員)

はい、そうです。今後また相談していきます。

(議長)

歯科に関してはそういうことですので、委員の皆さんもご承知おきください。

それと、コンサルタントさん、よろしいですか？このパブリックコメントの中で、コンサルのことを聞かれますが、これに対しては自信を持ってそんなことはないんだとこの場で言っておいた方が良いのではないですか？

(総合メディカル(株))

そうですね。もうコメントの方には我々が関わる場所には全部回答を作らせていただいて、そうさせていただきます。やはり今回の改編計画に関して、他のいろいろな計画がございますけど、今回はあくまでこの改編計画ということで、当然公立病院改革プランやいろいろな計画のもと、動いております。ですので、言い方は悪いんですけど、いろんなものが一緒くたになってきている印象を受けておりますので、一つ一つ私なりに分解させていただいて、お返事は作らせていただきましたので、そこは自信を持っております。はい。

(議長)

大変失礼なことを申しましたが、ありがとうございます。

(総合メディカル(株))

愛媛県の医療計画や市のいろいろな計画をもう一度読み直した上で返答させていただきました。

(議長)

それではこの件についてはこれでよろしいでしょうか？ → 異議なし

### 3. その他

#### (1) 策定作業終了雑感

※各委員、策定作業に関わった感想を述べる。

(議長)

はい。それではこの辺で終わりということではよろしいでしょうか。

では、ちょっと長くは話しませんが、最後に、まずはお礼を申し上げたいと思います。委員の皆さんには本当、昨年の8月から7カ月間、月1回の委員会でありましたが、毎回ご出席していただきまして本当にありがとうございました。何も分からない●●の私がとりまとめということで大変不安でありましたし、どう進めていいかということが大変でしたが、コンサルタントさんや事務局等にご指導いただきまして、なんとか今日の会まで進めることが出来ました。

私からのお願いと言いますか、この計画が一応出来ましたので一日も早く計画に沿った新生吉田病院を誕生させていただきたいなと思っております。それこそ身の丈に合った病院になると私は確信しております。一日も早く出来上がることを楽しみに、それまでは私もまた仕事を一生懸命頑張りながら、病院のお世話にはならないようにおりたいと思っております。今後ともまたよろしくお願い致したいと思っております。本当に今日までありがとうございました。

(一同)

ありがとうございました。